

私の宝物...

## 日本の歴史をつむぐ百人一首

私の宝物は、中学生の時に興味をもった百人一首で、その時に買ってもらったものを今でも大切にしています。



本格的に句を覚えたのは高校生の時。私が通っていた高百崎麻衣子さん校では、毎年百人一首大会が（狭山台在住）開かれていて、3年生の時に個人戦で優勝し「クイーン」の称号をいただきました。

中でも、権中納言定家の「来ぬ人をまつほの浦の夕なぎにやくや藻塩の身もこがれつつ」という句が気に入っています。いつの時代にも共通する恋心を歌ったもので、私の頭の中にスーッと入ってきて、何とも言えない和の世界に魅了されました。



百人一首をしたくても、句を覚えている相手がいないのと、最近の子育てに追われて遊ぶことができません。娘が成長して、対戦できる日が今から楽しみです。

いつの時代でも楽しめるものですね 次回は、水野にお住まいの方を紹介します。

川を活かし、まちに遊ぶ。地域ならではの楽しみをまちづくり



その昔、入間川地区は、飯能・名栗の銘木を江戸に運ぶ最初の宿場町だったそうです。狭山市の発展は、川との関わりから始まったと言えるのではないのでしょうか。

そこで、私たちの自治会では、入間川にちなんだ取り組みを始めました。「菅一ガーデン」と銘打って、河川敷のサルビアやコスモス、浜木綿などの手入れを行う美化活動や、地域の子どもの思い出作りにと始めた「入間川で遊ぼうよ」事業がそれです。そして今年、入間川の一大イベント「灯の川」に自治会として初めて参加します。10月13日には近隣自治会と協力して、総力を挙げて「篝火」を燃え上げたいと思っています。

## くさき自治会 菅原一丁目自治会

## 仲間たち Vol.384 狭山バードゴルフ同好会



バードゴルフは、羽根のついたボールを打ち、何打でホールに入れるかを競うミニゴルフです。私たちのサークルは結成20年目を迎え、メンバーは、84歳を筆頭に平均年齢75歳。男性18名と女性11名の29名が西武文理大学のゴルフ場を借り、週3回のプレーと年4回のプライベートコンペを行っています。プレーだけでなく親睦も目的のひとつで、プレーの合間のおしゃべりも楽しんでいます。

バードゴルフは、ボールの安全性が高いため、フルショットが可能で、しかもホール周りでの微妙なクラブワークも要求されることから、雰囲気は本格的なゴルフそのもの。未経験の方も大歓迎です。皆さん、ぜひ一緒にプレーしましょう。

問合せ 寺田豊昭さんへ ☎2957-5660

狭山歴史のしおり

社伝によると、創立は3世紀ころと伝わっています。延喜式神名帳に記載されている武蔵国四十四座の一つに数えられ、武蔵国にある神社の中でも非常に格式の高い神社です。明治40年2月11日、無格社愛宕神社、浅間神社を合祀しました。

境内には、御神木である大ケヤキ2本が県指定文化財に、宝形造りの神輿が市指定文化財になっています。元旦祭、春季大祭、秋季大祭には、市指定文化財である広瀬囃子が奉納されます。



●文化財データ  
地区／水富地区  
祭神／若宇迦能売命

今回紹介した神社はホームページで詳しく解説しています。

ひとまち写真館 Part II

# 入間川七夕まつり



8月3・4日(土・日)に行われた「入間川七夕まつり」は、天候にも恵まれ、大勢の人が訪れました。「見るまつりから、参加するまつりへ」、たくさんの人の手によって支えられ、笑顔あふれるまつりになりました。

風が吹くと、短冊がカラカラと涼しげな音色を響かせます



色鮮やかな飾りが会場を彩りました



初出場の富士見小学校鼓笛隊！



踊り手の熱気あふれる阿波踊り